

【温室効果ガス排出量の推移】

単位：t-CO₂

区分	電気	燃料	自動車		汚水処理	その他	合計
			ガソリン車	軽油車			
平成12年度 (A) 旧伊奈町+旧谷和原村	3,737	1,076	208	70	0	1	5,092
平成18年度 (B) つくばみらい市	4,457	883	150	50	73	4	5,617
増減(B)-(A)	720	-193	-58	-20	73	3	525 (11%増)

温室効果ガス削減へ！

つくばみらい市の取り組み

温室効果ガスが地球全体の環境に深刻な影響を及ぼすことから、市では「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、「地球温暖化対策実行計画」を策定し、庁舎および各施設でさまざまな温室効果ガス(CO₂)削減に取り組んでいます。

温室効果ガス削減の取り組み

算定結果と今後の目標

温室効果ガス削減の取り組みは、合併前の旧町村ともそれぞれ基準年度を平成12年度に定め、平成18年度までに「おおむね3%削減」することを目標としてきました。

このほど、18年度の算定結果がまとまりましたので報告します(上表参照)。

結果として温室効果ガスは、各施設において冷暖房用の燃料や自動車にかかる排出削減を図ったにもかかわらず11%増加し、目標値に届きませんでした。増加した主な原因は、12年度当時は汚水処理に関する温室効果ガスが加算されていなかったことや、排出量を算定する際の

基礎となる排出係数が見直されたことが大きく影響しています。

市では、既に策定されている第2次計画(平成19年度から23年度)に基づき、17年度を基準年度として新たな施設等のことも考え、23年度までに温室効果ガスの排出量を「おおむね3%削減」することを目標としています。大規模事業所として、排出抑制に努め温室効果ガスの削減に取り組んでまいります。

◆問い合わせ先
谷和原庁舎生活環境課
☎ 58-2111 (内線8137)

紙芝居で

温暖化防止のススメ

大好きいばらき県民会議会員の占部雄一郎さん(谷井田)が、市内の小学校を巡って、温暖化防止をうたったる紙芝居(題「地球がSOS」)を行っています。

この紙芝居を見た谷原小学校の児童たちは、自分たちでできることは何かを真剣に考えた思いを感想文に書きとめ、占部さんに送りました。

「子どものうちから意識を持つてもらうことが大切」と語る占部さんは、学校以外でも出前紙芝居ができればと考えてい



紙芝居を見て積極的に質問する児童

るそうです。出前紙芝居をご希望の方は、直接お問い合わせください。(☎58-7168)

「親が変われば、子どもも変わる運動」講演会のお知らせ

子どもたちを有害情報から守るために、子どもたちのケータイ・インターネットの利用実態を知り、有害性や危険性について学ぶとともに、安心なケータイの持たせ方や上手な利用方法を保護者の方々などに考えていただくことを目的に開催します。どなたでも自由に参加できます。皆さんのお越しをお待ちしています。

- 期日=12月14日(日)
- 開演時間=午後1時50分(受付午後1時から)
- 会場=きらくやまふれあいの丘世代ふれあいの館
- 入場料=無料
- 主催=つくばみらい市PTA連絡協議会、青少年育成つくばみらい市民会議
- 演題=「ちょっとまってケータイ ~あなたの未来と命を守るために~」
- 講師=加藤千里さん、矢野智子さん(茨城県メディア教育指導員)

問 青少年育成つくばみらい市民会議事務局
(谷和原庁舎生涯学習課内) ☎58-2111 (内線8215)